



*Soroptimist*

INTERNATIONAL OF YAMANASHI

クラブ会報 | NO. 39 [2014年7月～2015年6月]



さくらんぼ狩り

国際ソロプチミスト山梨

## 感謝



会長  
岸本 敏江

## 感謝

入会して10年、この度の会長と云う重責に不安もありましたが、会員の皆様にご温かく支えていただき、おかげさまで無事務めることが出来ました。心より感謝申し上げます。多くの方々との出会いが有り、また会長として貴重な経験をさせていただきました。

神戸でのソロプチミスト日本財団で、バングラデシュ孤児看護師養成支援の小林レイ子さんが「社会ボランティア賞」を受賞し、二人で登壇した事はとても嬉しく私にとっては心に残る思い出の一つとなりました。その会場には全国から受賞された方が集まり、発表を聞き立派な奉仕活動をなさっている方々の多い事に驚きと感動を致しました。

また、改めてソロプチミストの活動のすばらしさを知り、会員であることを誇りに思いました。そして、世界にはまだまだソロプチミストの手を差し延べてくれるのを待っている子供達がいるのだと強く感じました。

これからも日々精進し、ソロプチミストの活動を続けて参ります。一年間楽しく務めることが出来ました。皆様、本当にありがとうございました。

## 国立甲府病院夏祭りサポート

7月23日、今年の夏祭りは天候にも恵まれ晴天となりました。

会場には次々と患者さんが集まり、オープニングは事務職員の方によるエレクトーンの迫力ある生演奏からです。

セレモニー時には、クラブからの寄付の口拭き用ハンドタオルの贈呈が岸本会長より行われました。その後、屋外で地元の小学生の皆さんによるブラスバンドの演奏、職員の方々のバンド演奏や踊りと余興が続ぎ、手作りのカラフルな神輿も登場し、患者さん達は盆踊りしながら、順番に神輿の周りを回って楽しそうな様子でした。クライマックスは、目の前で上がる迫力ある花火とナイアガラで終了しました。

患者さんの付き添いや暑さ対策にうちわであおいでさしあげるのが、この日のお手伝いとなりました。夏祭りならではの暑さの中でしたが、患者さんは屋外で自然な空気や季節を感じられ、ご家

族も喜んでいらっしゃる様子でした。貴重な機会のお手伝いが出来た事を嬉しく思いました。



贈呈式



国立甲府病院夏祭り

# 写真で見る活動

第38回チャリティーバザー



国際ソロプチミスト日本財団  
平成26年 年次贈呈式  
受賞者 小林レイ子 様



第29回日本東リジョン大会  
平成27年4月19日



クラブ賞贈呈 5月18日



SI山梨チャリティーランチコンサート



学生ボランティア賞

・・・カンボジア教育支援団体Plenty 代表 飯窪真由 様

社会ボランティア賞

・・・浅川玲子 様

ソロプチミスト日本財団

活動資金援助

・・・NPO法人やまなしライフサポート 理事長 中山八十司 様

クラブ研修会



タイ奨学生



## Sクラブ入会式

S I 山梨が甲斐清和高等学校(旧湯田高校)にSクラブを設立したのは、1979年2月24日のことでした。これは日本で3番目のSクラブ誕生で、22名の生徒さんがボランティアへの第一歩を踏み出されました。

平成27年6月15日、37回目のSクラブ入会式をS I 山梨の会員11名の参加で、甲斐清和高等学校にて開催いたしました。

初めに音楽科の生徒3名による、フルート、ピアノ、サクソで新しくアレンジした2曲の演奏がありました。その後、Sクラブ会長より、平成26年度の活動報告・会計報告、平成27年度の活動計画が発表されました。

昨年の活動報告では、老人施設、障害者支援施設の夏祭りでの利用者との交流や出店の補助。特別支援学校に通っている子供達と一日一緒に過ごす「学童保育ボランティア」。放課後、近くの保育園で園児との交流、及び保育士の補助。山梨県ボランティアNPOセンター主催の行事「街頭清掃ボランティア」「若老サロン」への参加協力。そしてエコキャップの回収の様子などが詳しく報告されました。

S I 山梨岸本会長より新入会員一人ひとりへの会員ピンの授与、活動費の贈呈がされました。

今年の新入会員15名を含め、Sクラブ全員で35名となりました。

Sクラブ誕生から37年、学校名が変わり、女子高から共学になり、新しい科も増えいろいろな変化がありました。つねに学校と先生方の変わりぬご理解とご協力を頂き、Sクラブが継続されていることに感謝いたします。

ここにはSクラブの心、ボランティアの心が確実に育ち成長していることを実感でき、すがすがしい気持ちになりました。



Sクラブ入会式



演奏

## ミニコンサート

11月26日(水)に甲府富士屋ホテルにおいて山梨・関東を中心に活躍中のNYTのお二人をお招きしてパンダラッシュ孤児看護師養成支援ランチタイムチャリティーコンサートを開催いたしました。

NYTは、バイオリンの那由多さん、ギターの哲也さんからなるインストゥルメンタルデュオです。「いつも身近に感じられる」そんな音楽を届けていこうと、2009年11月に結成。NYTの奏でる音楽は、オリジナル曲はもちろんクラシックやP OPSなど幅広く誰もが親しんで頂ける曲ばかりです。

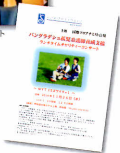
時に優しく、時に情熱的に奏でるそのアコースティックな音色は、多くの人に元気や笑顔、感動、癒しを届けてくれたことと思います。

唯一歌えますと言われました「上を向いて歩こう」の大合唱のもと幕が閉じました。



ランチタイムチャリティーコンサート

収益金は、パンダラッシュ孤児看護師養成支援と多くの女性と女儿児支援の為に使用されることになりました。



## 「夢を生きる：女性のための教育・訓練賞」受賞

第43回連盟大会で、新しい女性と女兒のためのプログラムが発表されました。今までの「女性に機会を与える賞」が新たに「夢を生きる：女性のための教育・訓練賞」に「バイオレット・リチャードソン賞」が「夢を拓く：女子中高生のためのキャリア・サポート」としてS I Aの主要な夢プログラムとなりました。

「夢を生きる」は、家族に主な経済的責任を負っている女性が自分と家族の生活を向上させるために、必要な技能、訓練、教育を得るための支援プログラムで、S I 山梨推薦の女性が2015年4月に開催されました第29回日本東リジョン大会にて見事日本東リジョン賞3位を受賞いたしました。

又、今期から新しい取り組みとして「夢を生きる賞」に「分かち合い方式」が取り入れられ一人でも多くの応募者にクラブ賞として支援金を授与する事が出来るようになりました。

この「分かち合い方式」で、S I 山梨は4名の応募者から姉妹クラブに3名をご紹介しますことが出

来、その3名の中の2名も東リジョン賞の3位を受賞いたしました。

今期は、山梨県の頑張っている女性達4名がクラブ賞を、その中の3名が東リジョン賞3位に輝く嬉しい結果でした。

これからも「夢を生きる賞」を常に心に止めていきたいと思ひます。



第29回日本東リジョン大会 受賞



## ソロプチミスト日本財団贈呈式

11月5日、ソロプチミスト日本財団年次贈呈式が2669名の出席のもと、神戸国際展示場にて盛大に開催され、福田千鶴子理事長より102件に各賞が贈呈されました。

私達のクラブで推薦した小林レイ子様は、社会ボランティア賞を受賞し、パングラデシュの正装、紫色のサリーで登壇された姿は、晴れやかでした。

「とても光栄です。この賞は私の誇りです。頑張る力を頂き、感謝しています。」と声を震わせていました。

小林レイ子様は、日本での看護師45年間の経験を生かし、1989年医療ボランティアとしてパングラデシュを訪れて以来、看護教育の必要性を実感し2012年からは現地に滞在し骨をうずめる覚悟で看

護指導ボランティア、若い看護師の育成に尽力されています。

受賞された方々の一言一言はとても深く、尊く、心にしみ、支える私達が力を頂いたような贈呈式でした。

神戸を楽しみ、友情を深め、活動の糧となった貴重な二日間となりました。



ソロプチミスト日本財団年次贈呈式

## 「ハイチ友の会」の会に参加して

4月22日「ハイチ友の会」20周年記念の会が開かれました。「ハイチ友の会」(代表小林幸子様)はハイチの復興を民間レベルでサポートする非営利組織でその目的は、ハイチの文化を紹介すること、ハイチ人の雇用機会と修学機会の創出に寄与する会です。

S I 山梨のクラブ賞を受賞され、ハイチのマザーテレサ、須藤昭子シスターの志を受け継いだ会でもあります。ゲストのシスターにお会いしたのは、ハイチ大地震後も屈する事なく自ら希望の光を見出そうと奔走する姿に会員一同感動し、西東京の修道院

に寄付金をお届けに伺って以来、2回目になります。

シスターは、現在88歳、日本最古のハンセン病療養所で終末期医療に携わり、患者達に寄り添っています。



ハイチ友の会 20周年記念の会

## ■継続寄付

- ・甲斐清和高校 Sクラブ活動費
- ・山梨県協同募金会  
平成26年赤い羽根共同募金
- ・第18回山梨チャリティーラン協賛金
- ・国際交流協会年会費
- ・山梨県女性団体協議会年会費
- ・日本野鳥の会年会費
- ・国立甲府病院寄付(ハンドタオル)
- ・NPO法人山梨県ボランティア協会寄付  
(チャリティーバザー収益金より)
- ・甲斐清和高校文化祭寄付

## ■非継続寄付

- ・バングラデシュ孤児の看護師育成援助
- ・ネパール災害支援

## ■ソロプチミスト関係

- ・女性と女兒の為の災害救援金
- ・日本東リジョン災害援助金
- ・難民救済
- ・日本東リジョン一般寄付
- ・アメリカ連盟クラブ寄付

## ■クラブ賞

- 夢を生きる 女性のための教育訓練賞(天野知子)
- 学生ボランティア賞(カンボジア教育支援団体 Plenty 代表 飯窪真由)
- 社会ボランティア賞(浅川玲子)
- ソロプチミスト日本財団活動資金援助  
(NPO法人やまなしライフサポート 理事長 中山八十司)

## 役員名簿

日本東リジョン人権 / 女性の地位委員 田辺 文子

会 長	岸本 敏江	理 事	木内ふじ子
副 会 長	志村千枝子	理 事	矢崎 京子
レコーダ/グセケルター	窪田 三枝	デレゲート	上原 桂子
コスチューム/グセケルター	中村 康子	デレゲート	菅沼 英子
トレジャラー	丸茂千賀子		

## 《プログラム分野》

委員会名	委員長	委 員
プログラム	田辺 文子	
S I A (女性と女兒)	担当	○田辺 文子 坂本美知子
学 校	担当	○入倉美奈子 窪田 三枝
福 祉	担当	○本岩 伸江 橋田 禮子
国 際	担当	○矢崎 京子 雨宮 和子
出 席	担当	○宮沢 美穂 矢崎 友規 多和田聖子

○は責任者

## 《テクニカル分野》

委員会名	委員長	委 員
財 務	網倉千恵子	丸茂千賀子 中村 康子
資 金 調 達	許山 典子	小澤 房子 志村千枝子
メンバースhip	檢垣 節子	天野 智き 風間 雅子
規 約・S O L T	菅沼 英子	三井 仁代 富山美由紀
広 報	中込まさ系	上原 桂子 宮城 文子
ソロプチミスト日本財団	木内ふじ子	秋山 桂子

●2015年7月 編集/広報委員会

SOROPTIMIST  
Best for Women

国際ソロプチミスト山梨事務局

SOROPTIMIST INTERNATIONAL OF YAMANASHI

甲府市中央3丁目11-5  
上原桂子方  
T E L . 055-233-1190  
F A X . 055-233-1108  
HPアドレス <http://www.si-yamanashi.jp>